

西口 0L-7 4K 対応 Pablo ルーム開設

史上最高の Pablo オンライン編集室完成

Wink2 では、イギリス Quantel 社の最新 Pablo Rio4K システムを導入、4 月より運用を開始致します。



新設 0L-7 PABLO ルーム

Pablo Rio には、ハイエンドの Pablo 2D、そしてステレオ 3D のカラーとフィニッシングのためのツールセットが全て搭載されています。オールインワンで編集、タイトル、コンポジット、再編集、あるいは納品物作成といった、あらゆる作業を行えます。

タイトルやディゾルブの追加、編集点のスリップ、ショットのリフレーミング、あるいはダスト・バスターが逃したゴミのペイント処理など、Pablo Rio はすぐに変更を行うための様々なツールセットをもっています。

Pablo Rio は、完璧なカラーとフィニッシングの作業環境で、高フレームレート、ステレオ 3D、OpenEXR、RED HDRx、ARRI、Canon、Sony F65、Phantom、Silicon Image、XAVC そして GoPro といった、広範囲に渡るデータフォーマットのメディアを使用した作業が可能であり、これら全てを容易に扱うことができます。

Pablo には、カラーグレーディングにおいて必要となるあらゆるツールが搭載されています。プ

ライマリのカラーコレクションと、無制限のカスケードレイヤーのセカンダリ、およびシェイプを組み合わせることができ、全ての処理はマルチレイヤーのコンテキストを保って行えます。Academy Color Encoding Specification (ACES) に対応し、標準的かつ将来性のあるカラースペースを実現する ACES パイプラインに統合します。フレームレートや 4K、さらに 4K 以上のファイルベース作業といった、今日のデジタルキャプチャーの世界において、ファイルベース・ワークフローを提供し、コンフォームから納品までの作業全体に対応することができます。ネイティブの解像度の DPX や Cineon ファイルを使って作業を行うのと同様に、低解像度の QuickTime や JPEG ファイルを使って容易に作業を行えます。クオンテルのソフトマウント技術では RED、DPX、CINEON、TIFF、DNxHD ファイル等を使って作業することが可能で、SAN あるいは NAS 上にあるファイルを、はじめにメディアを PabloRio ワークスペースにインポートをすることなく、すぐに作業を開始できます。



都内 4 カ所に展開するポストプロダクションウイックツールでは、映画/テレビ/CM/PV/次世代テレビ放送迄多くのタレントエンジニアと最先端のスタジオで皆様の作品作りをお手伝いして行きます。